

平成26年度「瀬戸内海考古学研究会」 第4回 公開大会

テーマ “朝鮮半島／韓半島文化の受容と変容”

日 時：2014（平成26）年5月10日（土）・11日（日）
10日 12:50～17:00
11日 9:00～12:00

会 場：愛媛大学 南加記念ホール
（松山市文京町3 愛媛大学城北キャンパス、正門すぐ北）
懇親会：愛媛大学 セ・トリアン（南加記念ホール北隣）
（研究会参加は無料、懇親会は4,000円）

－研究発表－

5月10日（土）12:50～17:00

三阪一徳（徳島大学）

「朝鮮半島/韓半島青銅器時代土器の日本列島における受容と変容」

蔵本 諭（大洲市教育委員会）

「四国における有茎式磨製石鏃の展開と系譜」

宮里 修（高知県教育委員会）

「朝鮮半島/韓半島青銅器文化の列島における受容と変容」

笹田朋孝（愛媛大学）

「朝鮮半島/韓半島初期鉄器文化の日本列島における受容と変容」

5月11日（日）9:00～12:00

平郡達哉（島根大学）「列島における支石墓の受容と変容」

三吉秀充（愛媛大学）「列島初期の須恵器と墓制」

谷若倫郎（愛媛県教育委員会）「いわゆる「コシキ形土器」の成立と展開」

- * 懇親会参加者は所属・名前・連絡先を明記の上、4月30日までに下記事務局宛にお申し込み下さい。メールか葉書をお願いします。会費は当日受付で申し受けます。
- * 研究会参加は無料、申し込みは不要で、資格は問いません。
- * 発表要旨集（予稿集）は頒価1,000～1,500円を予定しています。予稿集には発表要旨のほかに愛媛県考古学・文化財情報が掲載されます。

事務局 790-0861 松山市紅葉町2-57 下條信行

電 話 089-933-1809 Eメール： n.shimojo-kouko@aroma.ocn.ne.jp